

指導教官だより 2022 多目的実習 No.18

極寒-30℃! 鮮度に闘志を燃やす男達!!



操業で作業甲板がざわつき始める1時間前。冷凍長と数名の乗組員が薄暗い準備室へと入って行く。室温は-30℃。吐く息は白く、異常なほどの寒さが全身を取り巻く。

24時間以上凍らせたイカを急速冷凍室から出し、身の乾燥を防ぐため水を付け薄い氷の膜を張っていく。そのイカを冷凍長の的確な指示によって整理保管する急速冷凍室に再び移動させる。これらの作業がイカの鮮度に大きく影響するため、日々、闘志を燃やしながら行なっていると冷凍長は言う。そして、今日も極寒の世界へと冷凍班の男たちは静かに足を踏み入れて行く。



冷凍長(右)



半袖でも平気だそうです!



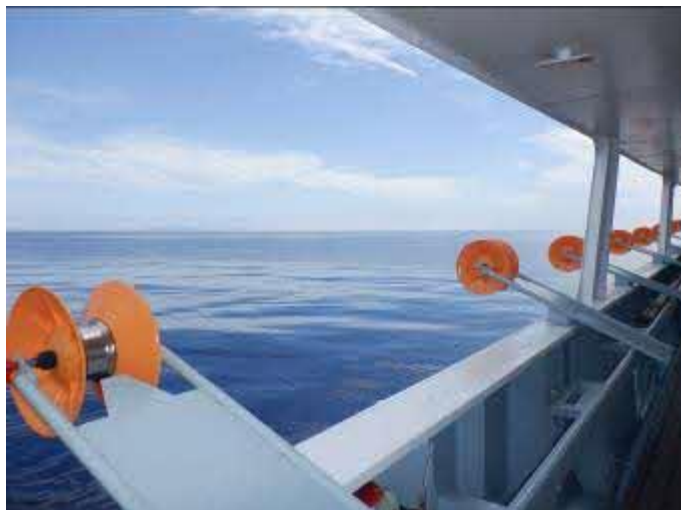
中段のイカを出してくれー!



冷凍長! これで良いですか!?



6月22日04:00 2回目のイカ釣り操業実習を終えた**神海丸**は、更なるイカを求めて能登半島西側海域から南西方向に7時間かけて**約150 km移動**し、11:00に舞鶴（京都府）北側約60 kmの海域に到着した。**海は青く**、穏やかな風が吹く海面には多くの**海鳥**たちが羽根を休めている。まるでイカの**居場所**を我々に教えてくれているようだ。



今夜の夜食も美味しかったな～



皆、毎日よく勉強します！



造水装置の運転確認中



隠岐水OBの3人!!!



隠岐水エンジニアコースのカレンダー!!

6月23日02:00 **新たな漁場**での操業中、海面から何か飛び跳ねた。「**マグロだー!!**」その数なんと**数百!! 1m越え**の**マグロ**に追われた**無数の小魚**が激しく飛び跳ねるも**マグロの勢いは止まらない!!** **集魚灯**で照らされた青黒い海面が瞬間に青白い海面へと**激変**し、**神海丸はマグロのナブラに囲まれた!** イカロボの仕掛けにも触れたのか、次々と**ゴンガラ**が**もつれだし仕掛けが切れる!!**「**イカロボを止めろー!!**」 もしや**海鳥**たちは**マグロ**の居場所を教えたのか!?